

文化・教養	(一社)ビューティフルエージング協会寄付講座 人生100年時代を考える 8月 わが国の財政は破綻しないか？ ～財政均衡理論および現代貨幣理論から考える～	A225 XX00
-------	---	--------------

講座趣旨
<p>わが国は世界に例をみない急激な少子高齢化がすすんでおり、社会の在り方を抜本的に見直す時期にきています。人生100年時代の社会で、充実し安心して生活するためには、若いうちから学び、働き、人生設計を考えることが大切です。そのためには、国等に依存する（公助）だけでなく、地域での助け合い（共助）、自助努力（自助）が重要になっています。ビューティフルな人生を送るためには、自らを育てる“育自”が必要なのです。本講座では、高齢者から若い世代の方々へ「学び方」「働き方」「生き方」を考えていただく機会を提供していきます。</p> <p>※オンライン会議アプリの Zoom を使用した講座です。ご自宅などからご参加ください。</p>

講座開催概要	
日 程	2022年8月17日 水曜日
時 間	午後3時～4時30分
定 員	20人（先着制）
回 数	1回
受講料	無料
教 材	レジュメ資料 ほか
難易度	★☆☆
会 場	ご自宅などからご参加ください
申 込	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> WEB FAX 郵送 窓口 </div> 申込期間：7月19日(火)午前9時30分から8月10日(水)午後9時まで

講義の要旨	
8月17日	<p>わが国の借金は、2021年度末で1,234兆円、国民一人当たり990万円に達しています。2022年度もコロナ感染症対策、経済対策を中心として、107兆円の歳出を計上しています。一方、歳入は70兆円の見込みであり、残り37兆円は国債の発行でまかなうことになっています。国債依存度は34%で、国の借金残高は国内総生産（GDP）の2倍以上に達しています。主要先進国では最悪の財政状態です。このままでは、わが国の財政は破綻するのではと懸念されています。対策として、専門家のあいだで二つの考え方があります。「このままでは財政が破たんするので、歳出の削減と歳入の拡大を断行すべきであるとする」財政均衡理論があります。他方、「自国通貨を持つ国は通貨を発行すれば、借金の返済ができるので、財政は破綻しないと主張する」現代貨幣理論があります。どちらの理論が現実的なのでしょう。二つの理論を解説し、わが国の財政をどのように改善していけばよいのか、その道筋を考えてみたいと思います。</p>

講師紹介（敬称略）
<p>浦田 健一郎（うらたけんいちろう） ファイナンシャル・プランナー、BAA 顧問 損害保険会社で長年資産運用業務を担当し、セカンドキャリアとして企業年金基金の資産運用と運営に従事した。現在、一般社団法人ビューティフルエージング協会の社会貢献活動に参加している。ライフデザイン・アドバイザー（BAA 認定）、ファイナンシャル・プランナー、日本年金学会会員として、ライフプラン・投資・年金問題の講師として活動している。</p>

- ※ 三鷹ネットワーク大学では、新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するための対策を実施しています。詳しくは三鷹ネットワーク大学のウェブサイトをご確認ください。
- ※ 新型コロナウイルス感染症の影響等により内容等を変更する場合がありますので、予めご了承ください。